

コース名		科目名		選択科目名				対象学年
良医の礎		リベラルアーツ選択Ⅱ		医療医科学の生涯学修				2
開講学期		科目責任者		選択科目責任者				全体資料
1学期		栗林 太		栗林 太				無
授業到達目標								
1. 現在の問題点や課題を内省発見し、将来の発展へとつなげることができる。 2. 生涯に渡り学修し続けることの意義や重要性を理解することができる。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	4/26	金	1	講義	久山	小児外科	小児疾患と外科治療について	A-9
2	5/10	金	1	講義	栗林	生化	卒後を見据えた学修	A-9
3	5/17	金	1	講義	西村広	病理	医師の初期研修について	A-9
4	5/24	金	1	講義	神田英	医学部	腎機能と腎疾患の研究	A-9
5	5/31	金	1	講義	栗林	生化	自立と依存	A-9
6	6/ 7	金	1	講義	栗林	生化	主体的に学ぶ、自分で考える。	A-9
7	6/14	金	1	講義	栗林	生化	周囲の目	A-9
8	6/21	金	1	講義	栗林	生化	誰もがもつ努力不足と保守性	A-9
評価方法								
[出席状況（受講態度）]100%（出席参加状況や態度評価を重視します。） [評価方法]出席・受講態度評価								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
レポートを課す講義に関しては、フィードバック等が必要な場合は連絡いたします。								
教科書								
ISBN-指定ありません。								
参考書								
ISBN-指定ありません。								
準備学習（予習・復習等）								
専門の先生方の講義の前後には、それぞれ1時間程度の予習と復習を行うこと。シラバスを参考に、専門職や科目の予習を行い、講義後には内容を振り返りながら復習を行うこと。								
講義についての注意事項								
前半は専門分野の先生にお願いいたしました。将来自分自身が医師としてのキャリアガイダンスの意味もあるので、想いを馳せながら聴講してください。								
昨年度からの変更点・改善項目								
選択科目担当者は栗林太にて変更はありませんが、内容は昨年と大きく異なります。								
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について								
医療医科学の進歩を学ぶと同時に、プロフェッショナル教育のための科目です。								
ナンバリング								
GLLA201								